

第 8 期中の施設整備計画について（案）

令和 2 年 9 月 1 日現在での本市における施設整備状況は、以下のとおりです。

第 7 期計画までの施設整備状況

令和 2 年 9 月 1 日現在

区 分	施設種別	施設数	定員
介護保険施設	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	3	210
	介護老人保健施設 (老人保健施設)	1	170
	介護療養型医療施設	1	14
地域密着型サービス	認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	6	81
	地域密着型介護老人福祉施設 (小規模特別養護老人ホーム)	1	20
特定施設入居者生活介護	ケアハウス	1	30
住宅型有料老人ホーム		7	112
サービス付き高齢者向け住宅		1	71

入所需要調査結果 待機者数調べ（基準：令和 2 年 4 月 1 日現在）

単位：人

	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	有料老人ホーム・ サービス付き高齢者向け住宅
待機者数 (1 年以内入所希望者)	59	6	32
令和元年度退所者数 (H31.4.1～R2.3.31)		21	51

要支援・要介護者1名あたり定員（入所定員／認定者数）

令和2年3月末現在

	全 国	岐阜県	瑞浪市	多治見市	土岐市	恵那市	中津川市
介護老人 福祉施設 （地域密 着型含む）	0.087	0.109	0.134	0.107	0.077	0.168	0.124
認知症対 応型共同 生活介護	0.029	0.040	0.047	0.038	0.036	0.055	0.045

資料：見える化システム

参考：要支援・要介護者1人あたり定員

介護老人福祉施設

パーセンタイル	指標値
0%～25%	0.057人～0.085人未満
25%～50%	0.085人～0.102人未満
50%～75%	0.102人～0.132人未満
75%～100%	0.132人～

認知症対応型共同生活介護

パーセンタイル	指標値
0%～25%	0.012人～0.029人未満
25%～50%	0.029人～0.039人未満
50%～75%	0.039人～0.051人未満
75%～100%	0.051人～

※ パーセンタイルが高いほど需要を満たしていると判断できます。

認知症対応型共同生活介護については、1年以内に入所を希望している方が6名であるのに対し、昨年度の退所者数が21名となっています。また、特別養護老人ホームの1年以内の入所希望者の居場所を調査した結果、自宅が17人、入院6人、その他介護保険施設、老人福祉施設等に36名でした。見える化システムの要支援・要介護1人あたり定員についても、全国平均、県平均、近隣市と比較すると高いこと並びにケアハウスや有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅といった高齢者の住まいの整備状況をふまえると、施設サービスに対する要介護者の需要を満たしていると考えられます。

そのため、第8期中においては新たな施設サービスの整備を行わないものとし、在宅サービスを中心に、出来る限り住み慣れた地域において自立した生活が出来るよう高齢者の福祉サービスの推進に努めることとします。